平成２９年度

第４５回福島県アンサンブルコンテスト 開催要項

１　趣　　　旨　　吹奏楽コンクール以降の練習の中で、合奏の基本となるアンサンブルを取り入れ、プレーヤーの合奏能力の向上を図る。また、その成果を発表し合うとともに、東北大会の予選を兼ねて行う。

２　主　　　催　　福島県吹奏楽連盟、朝日新聞社

３　共　　　催　　福島県高等学校文化連盟

４　後　　　援　　福島県、福島県教育委員会、福島市教育委員会、福島県小学校長会、

福島県中学校長会、福島県高等学校長協会、福島民報社、福島民友新聞社、

ＮＨＫ福島放送局、ラジオ福島、福島テレビ、福島中央テレビ、

福島放送、テレビユー福島

５　主　　　管　　福島県吹奏楽連盟県北支部

６　期　　　日　　平成３０年 １月１３日(土)　小学校の部、中学校の部

平成３０年 １月１４日(日)　高等学校の部、大学の部、職場･一般の部

７　会　　　場　　とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）

〒960-8116　福島県福島市春日町5-54　TEL:024-534-9191／FAX:024-536-1926

８　参加負担金　　１グループ　　１０，０００円

９　入　場　料　　５００円

10　プログラム　　５００円

11　審　査　員　　飯　島　　　泉（　クラリネット奏者、シエナ・ウインド・オーケストラ　）

大　城　正　司（　サクソフォン奏者、洗足学園音楽大学講師　）

髙　山　直　也（　作曲家　）

佛　坂　咲千生（　トランペット奏者、洗足学園音楽大学教授　）

村　居　　　勲（　打楽器奏者、シエナ・ウインド・オーケストラ　）

12　実施規定　　福島県アンサンブルコンテスト実施規定を参照（会員名簿に記載）

13　申込方法

1. 提出書類
2. 参加申込書 　　　１グループにつき ２部（様式１）

曲名、作曲者名、編曲者名の原語(Spelling・フルネーム)を必ずお書き下さい。

組曲の場合は、何曲目を演奏するかも忘れずにご記入願います。

1. 編曲許諾書のコピー（許諾の必要な場合） １部
2. ステージ配置図 １グループにつき ２部（様式２）

提出後変更の場合は、訂正版を５部作成し、大会当日参加団体受付に提出してください。

1. 入場券及びプログラム申込書 １団体につき １部（様式３）
2. 振込明細書貼付用紙 １団体につき １部（様式４）
3. 演奏利用明細書 １団体につき １部
4. 行動計画予定表　 １団体につき １部（様式５）
5. 質問票（質問がある場合） １団体につき １部（様式６）
6. 申込締切　　**平成２９年１２月１５日（金）必着**（⑦⑧は１月９日（火）まで）
7. 参加申込先 　〒969-1203　　福島県本宮市白岩字柳内835番地　本宮市立白沢中学校内

福島県吹奏楽連盟県北支部　事務局長　信夫知彰

1. 経費納入先銀行口座　　東邦銀行　桑折支店（店No.１０８）

　　　　　　　　　　口座番号　　普通預金　５０８３０７

　　　　　　　　　　口座名　　福島県吹奏楽連盟理事長　田母神　貞子（たもがみ　ていこ）

1. 参加負担金、プログラム、・入場券の代金は、申し込みと同時に上記の口座へ入金願います。なお、入金の際には個人名ではなく、団体名でお願いいたします。また、機械で処理されるため、通帳上では名前の後半が省略されます。**福島県立、或いは○○市町村立等の肩書きは記入しないようにしてください。**

②　プログラムは１団体につき３部を進呈いたしますが、大会運営の一助として出演者分を含め、多数ご購入くださるようお願いいたします。

③　出演団体には、グループごとに出演者数＋３個のバッジを配付します。この人数は演奏当日に限り入場券を購入する必要はありません。（出演者でも当日バッジ不携帯の場合、入場できませんのでご注意ください。）

14　弁当関係

1. 別紙申込書をよくお読みの上、期日までにお手続きください。なお、参加申込書の送付先、締切日とは異なりますので、ご注意願います。
2. 弁当の空箱は指定業者（大栄観光）に注文したもののみ回収いたします。それ以外のゴミは全て各団体でお持ち帰りとなりますので、ご指導・ご協力願います。
3. 弁当を指定以外の業者に申し込まれた場合、会場での受け渡しは大会運営上、支障をきたしますのでご遠慮ください。

15　出演に関わる緊急事態への注意

　　　本大会出場に当たっては、冬期間の長距離の移動を伴い、思わぬ事態が起こる可能性も高くなります。出場団体におかれましては、不測の事態にも対処できるよう、十分に余裕を持った移動計画を立てられ、大会運営がスムーズに進行するよう以下の点にご注意願います。

1. 出演時刻に間に合わない出場グループは原則として失格とします。ただし、予期・予測できない地震・テロ・法定伝染病の蔓延等、やむを得ない場合については、県事務局の協議を経て、理事長の判断により、運営上支障の少ない範囲内で認める場合もあります。

　 ※原則として、団体・個人の事情は認められません。

1. 大規模な雪害・地震・テロ等不測の人災などで、大会自体の開催が危ぶまれる場合、出場団体の多くが会場へたどり着けない、等の緊急事態の場合は、県事務局（又はその召集が困難な場合にあっては大会実行委員長、又は実行委員長）の判断により、最も適切な処置を講ずるものとします。ただし可能な限り実施することを原則とします。

※　出場団体にあっては、出場に関わる移動中、常に何らかの連絡方法を確保するよう努力をお願いします。緊急事態には、速やかに大会事務局への連絡をしてください。また、緊急時においては回線確保のため、とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）に直接電話をしないでください。

　**当日の緊急連絡先：県吹奏楽連盟事務局長　田中　邦裕(090-8786-9231)**

16　そ　の　他

1. 大会事務局では、練習場・駐車場の斡旋は一切行いません。とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）、福島市教育委員会等の公共団体への問い合わせもご遠慮ください。
2. 会場外での音出しはできませんが、自由音出し室を確保してあります。集合時刻の１時間前からを目安に譲り合ってご利用下さい。つばの処理は各団体で責任を持って行って下さい。
3. 本大会は東北大会予選を兼ねておりますので、未就学児の大ホール内への入場は固くお断りいたします。
4. 一般車の駐車場は文化センター西側駐車場（３００台程度）か近隣の有料駐車場をご利用下さい。バスは文化センター正面の指定された場所で乗り降りしてください。停車スペースに限りがありますので、停車時間はできるだけ短くお願いいたします。無断駐車、違法駐車は絶対しないでください。
5. **インフルエンザ等の流行性疾患の演奏者をコンクールやコンテストに出場させることは、コンテスト実施規定第８条「参加グループの資格に疑義があるときは、出場を停止または入賞を取り消すことができる。」の条文に含まれますのでご注意願います。**
6. 「ステージ上への反響台の持ち込み」については、東北大会に準じて以下のとおりとなります。使用が確認された団体については失格となります。ただし、小学生などが踏み台として使う台は規制せず、基本的にはハープの台やコントラバスの台といった類を規制しております。

 ※　「楽器に対して直接触れて共鳴させたり、間接的に音の方向性を変化させたりする台は認めない。その他の事例については、事前に大会事務局に相談すること」

1. 平成２６年度よりリコーダー・尺八について「原曲に指定のある場合は使用を認めるが、編曲の際は使用することができない」という規定が全日本で加えられましたので、ご注意願います。
2. メンバーの急な変更については、プログラムと異なるメンバーが出場する場合は、必ず事前に申し出て下さい。ただし、支部大会に他のチームで出場しているメンバーへの変更はできません。
3. ご不明な点がございましたら、大会事務局までご連絡ください。

大会事務局：〒972-8321　いわき市常磐湯本町吹谷１１　湯本第一中学校内

福島県吹奏楽連盟　事務局長　田中邦裕　TEL　0246-42-4158　FAX　0246-42-4159